

事務事業評価シート

評価年度	平成30年度	対象事業年度	平成29年度
------	--------	--------	--------

所属・担当者氏名	環境建設部 土木管理課 土木管理係 米田 真幸	評価責任者 (担当課長)	土木管理課長 山本 善一
----------	-------------------------	-----------------	--------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	市単独土地改良事業(農道整備)	② 整理番号	03010401-001
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	元気にぎわいのまちづくり	
	節	特性を活かした地域づくり	
	項	農業の振興	
	号	生産基盤の整備	
④ 関連する個別計画	なし	⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	土地改良法		

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	農村の振興と農業生産の近代化及び生産・物流の合理化を図る。
② 対象 (誰・何を対象として)	水利組合及び受益地
③ 手段 (どのようなやり方で)	農道の道肩にコンクリートで土留めを設置し、道路幅員を確保する。
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	大型機械を搬入することで生産力の向上を図り、また生産物流の合理化を図る。

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円,人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
① 直接事業費	0	0	0	0	(予算) 0
② 概算人件費	(0.00) 0	(0.00) 0	(0.13) 890	(0.13) 882	
一般職員(職員数)	0	0	(0.13) 890	(0.13) 882	
嘱託職員(職員数)					
臨時職員(職員数)			(0.00) 0	(0.00) 0	
③ 合計(①+②)	0	0	890	882	
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)					
⑤ 一般財源(③-④)	0	0	890	882	

4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実績値			
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	① 農道整備の箇所数		0箇所	0箇所	0箇所	0箇所
	②					
成果指標	① 整備延長		0.00 m	0.00 m	0.00 m	0.00 m
	②					
効率指標	① 整備1m当りのコスト	事業費/整備延長	0 円	0 円	0 円	0 円
	②					

5. 項目別評価

評価の視点	3段階評価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	-	施工規模が大きく、市が実施すべき事業である。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	-	大型機械の搬入が容易にできるため、生産力は向上し生産物の流通も合理的に行われる。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	-	平成16年度までは、事業費の30%の県費補助があったが、平成17年度からは県費補助採択要件を満たさなくなったため、市単独事業となり大和高田市営土地改良事業分担金徴収条例により20%の地元負担金を徴収している。

6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善・見直しの内容(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)
B	<input type="checkbox"/> 人件費の重点化 <input type="checkbox"/> 予算の重点化 <input type="checkbox"/> 事業の縮小 <input type="checkbox"/> 事業の統合 <input type="checkbox"/> 実施内容の変更 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	地元からの要望等があり、必要性が認められた場合に予算措置を行う。

7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し(重点化、縮小、統合など)のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善内容・改善計画(「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。)